

## 福島県水環境保全基本計画（案）に対する委員事前意見と対応（案）

資料	該当頁	事前にいただいた意見等	意見への対応	委員名	担当課	
1	1-3	p5-8 行	水質悪化傾向が続いています。→図3が示しているのはC ODの上昇で、ここでは「上昇が続いています。」の表現 でよいのではないのでしょうか。特に「悪化」を伝える意義 があるのであれば、こうした表現も可とは思いますが。	御指摘のとおり「上昇傾向が続いています」に修正しま す。	渡邊委員	水・大気 環境課
2	1-3	p30-2 行	水質の悪化傾向が続いています。→CODやpH、植物 プランクトン数は確かに上昇が続いていますが、全りん、 全窒素等の増加はみられていません。これらを一言で「悪 化」と表現せずに、湖内の生産量や底土溶質に起因してい る部分や河川流入、降水・降雪など湖外に起因するものを きちんと区別してわかりやすく記載したほうが良いと考え ます。（猪苗代湖及び裏磐梯湖沼水環境保全推進計画の方 ではきちんと記載されています。）	御指摘を踏まえ、「水質の悪化傾向が続いている」を 「CODの上昇傾向が続いている」に修正するとともに、猪 苗代湖及び裏磐梯湖沼水環境保全推進計画にあわせ、「原 因として、湖水の中酸化及び自然浄化機能の低下、水生植 物の増加等が考えられる」ことを追記します。 なお、本計画は全県の水環境を対象とした計画であるた め、詳細については猪苗代湖及び裏磐梯湖沼水環境保全推 進計画に記載することとします。 また、このことを明確にするため、全県の現状及び課題 (計画案p28、30)を追記することとします。 (現状) 河川のBODや海域のCODについては、水質環 境基準をほぼ達成(80%以上)していますが、湖沼のC ODの水質環境基準達成率は改善していません。 (課題) 水質の改善が見られない湖沼について、効果的な 対策を検討する必要があります。	渡邊委員	水・大気 環境課
3	1-3	P45-7	進行管理については、環境基本計画に「年度目標値を設 定しない指標については、直近年度を最終年度の目標値と 比較して達成にむけて進捗状況を確認します。」を挿入し ていただきました。年度目標がなくても年度ごとの進行管 理は必要ですので、その方法を明記願います。	御指摘を踏まえ、第6章「計画の進行管理」(1)につい て、「PDCAサイクルにより本計画の進行管理を行い、継続 的な改善を図ります。また、毎年度、目標の現況値を把握 し、令和12年度の目標値と比較して達成にむけた進捗状 況を確認します。」と修正します。	渡邊委員	水・大気 環境課